

新規就農者激励会



～新規就農者激励会開催～

主な内容

- 新規就農者激励会
- 古山多目的倉庫竣工式
- 米施設安全祈願祭
- 小麦施設フル稼働
- 馬鈴しょ共選開始
- 玉葱共選開始
- 生産者部会紹介
- 各地区の作業風景...etc

堀田 一司さん

賀集 加奈絵さん

賀集 達矢さん

羽賀 真也さん

大谷 勇人さん

阿部 寿輝さん

青木 祐将さん

前田 大輔さん

大友組合長

北 専務

川崎 圭太さん

背戸 厚志さん

前田 菜奈恵さん

新規就農者激励会

～新たな力～

8月20日、平成25年度新規就農者激励会が本所3階大会議室で開催されました。

今回の激励会は、平成24年に就農された8名、平成25年3月に卒業された新規就農者2名、平成24年に成婚された7名の方々を対象者となっており、当日は11名の方が出席され、激励状が授与されたほか、JAグループ系統5連合から書籍と苗木の記念品、JAそらち南からは作業服などの記念品がそれぞれ贈呈されました。

主催者挨拶で大友組合長からは「栗山・由仁両町の担い手として就農していただいた事に感謝申し上げます。JAをはじめ農業団体が協力しあい、全力を尽くしてサ



中央会石田支所長より激励状授与



これからの抱負を語る新規就農者

ポートしていきたい」と言葉が贈られました。

新規就農者からは「自分が作った農産物をより多くの人に食べて貰いたいという思いを持ち続けながら、日々頑張りたい」、「祖父や父が守ってきた土地を更に発展させていきたい」など担い手らしい力強い決意が述べられました。

今年度の新規就農者及び新規成婚者は下記のとおりとなっております。



激励の言葉をかける大友組合長

新規就農者

堀田 一司（栗山町中里…堀田一司）
前田 大輔（由仁町東三川…前田直樹）
阿部 寿輝（由仁町西三川…阿部芳久）
背戸 厚志（栗山町緑丘…背戸孝義）
大谷 勇人（栗山町御園…大谷 彰）
川崎 圭太（由仁町山楸…川崎浩樹）
賀集 達矢（由仁町岩内…賀集優彦）
青木 祐将（栗山町南学田…千葉周作）
広瀬 充崇（由仁町山楸…広瀬充崇）
広瀬 さやか（由仁町山楸…広瀬充崇）

新規成婚者

賀集 加奈絵（由仁町岩内…賀集優彦）
青木 曜子（栗山町南学田…千葉周作）
羽賀 真也（由仁町本三川…羽賀直文）
前田 菜奈恵（栗山町富士…前田 透）
國田 ちひろ（栗山町御園…國田俊幸）
上田 紀子（由仁町古川…上田喜也）
橋場 紗織（栗山町緑丘…橋場一敏）

関係各位にお披露目

古山多目的倉庫竣工式



8月6日、古山多目的倉庫の竣工式が執り行われました。

式典には、農協役職員をはじめ工事関係者など36名が出席し完成を祝い、大友組合長はあいさつで「将来に向かって末永く利用し、JA事業に貢献していきたい」と述べました。

建設された倉庫は、豆類の保管を中心に多目的倉庫として活用されることになり、床面積690㎡・高さ7.4mの鉄骨造平屋建てで、1,590tの収容力があります。豆類等の早期出荷対応と貯蔵力の向上による生産者負担の軽減や作業連携の効率化・入出庫などの費用削減が見込まれます。

無事完成する事を祈る

米乾燥調製貯蔵施設安全祈願祭

8月6日、富士農産物総合センターにて米乾燥調製貯蔵施設の増設工事に伴う安全祈願祭が執り行われました。

安全祈願祭には、農協役職員や工事関係者など約50名が参加し、大友組合長が鍬入れを行うなど工事が安全に滞りなく完成する事を祈りました。

本事業の主な整備内容は、一時的に粉を仮置きするための「待機タンク」の増設、サンプルを自動的に抽出するための「オートサンプラー」・「下見検査装置」、処理能力向上のための「色彩選別機」(240ch)、出荷棟の新設などとなっております。完成は、平成26年3月を予定しており、来秋からの稼働を予定しております。



工事の安全を願って

より良い小麦を目指して

施設フル稼働



栗山地区



由仁地区

7月21日から栗山地区で、22日から由仁地区で小麦の受入が開始されました。

施設では、秋小麦の「きたほなみ」から受入が開始され、その後「ゆめちから」、春小麦の「はるきり」と続き、8月下旬まで作業が続けられました。

今年の秋小麦は、圃場間の差が大きく、細麦傾向となりました。

また、春小麦については倒伏はなく、好天により収穫初めは平年並みとなりましたが、遅れ穂が多く登熟は緩慢な傾向となっております。

各作物共選スタート



馬鈴しょ



1日に35トンを選別

8月9日から、由仁営農センターの馬鈴しょ共選貯蔵施設「ポテト館」にて、食用馬鈴しょの共選が始まりました。コンテナに入れられて出荷された馬鈴しょは隣接する倉庫で一時保管されたのち、機械と人の手により正確な選別が行われていきます。

今年は、春の断続的な降雨により定植時期にバラつきがあったものの、全体的には平年並みの収量となる見込みです。「ポテト館」では、9月中旬頃まで、食用馬鈴しょの選別が行われ、その後種馬鈴しょの選別が来年3月まで続く予定です。

玉葱



8月19日から、栗山町富士の玉葱選別場にて、玉葱の共選が始まりました。コンテナに入れられ持ち込まれた玉葱は、選別ラインを通り、人の手により外品がないかチェックされたのち、規格別に自動的に仕分されていきます。

今年の玉葱は、スリップスや病害の被害は少ないものの、春先の天候により圃場条件にムラができ、定植時期による生育差が大きく、全体を通しては平年よりやや下回る見込みとなっております。

選別作業は来年2月上旬頃まで続けられる予定です。



手早く選別が行われる

長葱



自動で選別された長葱を箱詰めする様子

8月26日から、栗山町富士の長葱選別場で自動選別機が稼働し、選別作業が本格化しました。

今年は、春の天候不順により、昨年より25日遅れて稼働を始めました。施設は、根切り・皮むき・選別が自動で行われ、その後手作業により結束と箱詰めが行われていきます。

ダンボールに箱詰めされた長葱は、生産者番号が記載され、道内を中心に横浜・佐賀・名古屋・大阪など全国に出荷されることとなります。

この選別作業は11月まで続けられます。

市場情報を得る

玉葱荷受市場消流懇談会



玉葱の状態を確認する
生産者と市場関係者

8月8日、玉葱振興会の荷受市場消流懇談会が本所にて開催されました。

懇談会開催前に、まず現地講習会が生産者圃場にて行われ、普及センターより現在の生育状況や今後の管理についての注意点が説明されました。講習会には荷受市場の関係者も同席し、管内の玉葱の状況を確認されておりました。

その後、場所を本所へ移し、市場と生産者との懇談会が開かれ、玉葱の出荷先である、道内・東北・関東・中京・九州の各市場担当の方から、情勢報告が行われました。

課外授業の開催

営農いろは塾特別回

8月21日、『目で見て学ぶ』をテーマにした『営農いろは塾特別回』が開催され、現地での課外授業が行われました。

当日は午前10時に集合し、南幌町にある越浦パイプ株式会社へ出発しました。ここでは、普段使われている農業用ハウスのパイプ部分の製造現場を見学しました。

その後、場所を砂川市の『北海道サンアグロ砂川工場』へ移動し、工場の概要や肥料・培土の製造から出荷までの工程などの説明を受けました。

参加された塾生は、質問をしたりメモを取ったりと熱心な姿が伺えた一日でした。



ミニチュアで作られたハウスを用いて説明を受ける参加者
(越浦パイプ株式会社にて)

足並み揃えて

由仁町百足まつり



青年部による50人百足

8月4日、由仁町文化交流館「ふれーる」前にて、第39回由仁町百足まつりが開催されました。

開会式では、毎年恒例となっている青年部の50人百足が披露され、途中何度か止まりながらも無事完走する事ができ、沢山の拍手が送られていました。

メインイベントである百足競争では、農作業の手を休め参加する生産者も多く、白熱したレースが展開されておりました。

農協職員も3チームが出場し、それぞれのチームが入賞する好成績を収める事が出来ました。

青年部も協力

第4回くりやまマルシェ



あいにくの雨でしたが、会場は大盛り上がり

8月17日、栗山公園にて第4回「くりやまマルシェ2013」が開催され、JAそらち南青年部も参加致しました。

会場には32の出店ブースが並び、栗山町を中心に道内各地の農産物や加工品などが販売され、約3,500人の来場者が集まりました。

また青年部は、時間限定で軽トラック一杯の馬鈴しょと玉葱を詰め放題出来るコーナーを設置しました。今年採れたばかりの馬鈴しょと玉葱は瞬く間になくなり、大変な盛り上がりを見せておりました。

好プレーの連続

農協杯ゲートボール大会

8月1日、第5回JAそらち南ゲートボール大会が栗山町の栗夢広場グラウンドにて開催されました。

この大会は、ゲートボール愛好者仲間の友愛を交え、地域住民との親睦・交流・健康に役立てる事を目的に、毎年実施しております。

今年は、全17チーム総勢84名の参加があり、暑さに負けない白熱した試合が繰り広げられました。

大会結果
優勝 山柵福寿会A
準優勝 共和長生会
3位 継立



狙いすました正確なショット

接戦を演じる

年金友の会パークゴルフ大会



白熱する優勝決定戦

8月12日、年金友の会由仁支部のパークゴルフ大会が、会員27名の参加のもと薫の里由仁パークゴルフ場で開催されました。

開会式では、東頭会長・北専務からそれぞれ挨拶が行われ、その後競技が開始されました。

連日の猛暑とは一転して、雨と落雷の音が鳴り響きましたが、皆さん元氣いっぱいプレーする姿が見受けられました。

大会は、A・B・C・Dの4コースで行われ、男性は優勝決定プレーオフを行い、優勝木戸利信さん、準優勝山崎圭一さん、女性は木戸裕子さんが優勝されました。

営農指導課のページ

「ゆめちから元年に向けて」

近年、道内の秋まき小麦品種の選択に地域性が強まり、「きたほなみ」は主力品種として広範囲で、「きたのかおり」、「ルルロツソ」、「つるぎ」等の品種は特定地域での定着が進んでいます。

一方「ゆめちから」は、いくつかのJAが主力品種として取り組みを強化するとともに、超強力粉としての特性を重視する生産者の作付も急増し、主力産地での栽培面積が増加しています。



右の写真は、道東の某地で2品種が競って生育中の様子ですが、

この様な景色の出現する頻度が非常に高くなっています。

当JAではこの秋、「ゆめちから」への完全転換をスタートさせます。

これに関連しては、既に営農技術情報にて、連作による異品種混入への注意をお願いしているところですが、間もなく「ゆめちから」の播種期になります。

今一度播種予定畑を観察され、こぼれ麦の発芽が無いことを確認されるようお願いいたします。

「子実コーン栽培を

始めませんか」

飼料用トウモロコシの実穫り栽培（通称：子実コーン）による、「土づくり」と輪作体系の確立に向けた取り組みが6年目を迎え、今年は10戸の27haが収穫を待っています。



子実コーンは、写真のように完熟した子実を専用コンバインで収穫し、畑に残る茎葉を鋤込み、連作により生産

性の低下した転作畑の「土づくり」と「輪作」を推進するために始めました。

成果は徐々に始め、子実コーンの有効性に関する成績が、来年1月に開催の農業試験場の成績会議に提案されます。

また、収穫子実の活用に関しても、日本ハム株式会社が模索する循環型養豚構想での活用が具体化できる可能性が高まっています。

食品産業大手との連携により、子実コーンの多面的機能が発揮できる日の近づくことを願いたい。

ところで、「ゆめちから」への移行を成功に導くポイントは、品質と生産性の確保です。子実コーンによる「土づくり」と「輪作」は、それを実現する手法の一つとして力を発揮します。

連作で収量が伸びなくなった畑に「ゆめちから」を播種する前に、子実コーンで畑に力を付けることを考えてはいかがでしょうか。

興味を持たれた方は、営農指導課までご報告下さい。

「補助暗渠施工機

実演があります」

農村工学研究所（つくば市）と道農業公社などが開発中の、カッティングソーとカッタードレイン

の試験施工が計画されています。

この施工機は、既に実用化されているものと異なり、トラクタで牽引施工可能なタイプで、麦類やたまねぎなどの収穫後の施工を視野に入れた機械です。

補助暗渠や下層土改良に実力を発揮することが期待され、全国的な実証も計画されています。

・日時 9月10日、10時30分頃から始まります。

・場所 栗山町大井分（旭台の高野龍一さんの耕作地）、現地の詳細は営農指導課の尾崎までお問い合わせ下さい。

農作業中の事故にご注意!!

収穫期の農作業が本格化し、トラクタやコンバインの操作が長時間になりがちです。

定期的な休憩と水分補給に心掛けるとともに、作業現場周辺の安全確認の励行、異常時はエンジンを停止して点検や修理を行うなど、慣れた作業に潜む危険から身を守ることを最優先に考えましょう。

生産者部会紹介

そらち南農協食用馬鈴薯部会

会長 浅川 景徳 ヒロノリ さん

中三川地区



そらち南農協食用馬鈴薯部会は会員数19戸で、約31haの馬鈴しょ(とうや・きたかむい)を作付けしております。

JA管内では、様々な品種の馬鈴しょが作付けされておりますが、部会で取扱っている品種は、早生で早期出荷対応ができる「とうや」と多収性でシストセンチュウ抵抗性を持つ「きたかむい」となっております。

「とうや」の食味は、肉質がやや粘質のため舌触りが滑らかで、煮物やサラダに適しており、「きたかむい」は、肉色が白く良食味



収穫時の様子

で、ポテトサラダなどに適しております。

今年の食用馬鈴しょは、春の断続的な降雨やその後の干ばつ等に苦しめられたものの、数回の降雨が適度にあつたため、やや小玉傾向ではあるものの玉揃いはよく、平年並みの収量となっております。

8月5日から収穫作業が開始されており、由仁営農センターの馬鈴しょ共選貯蔵施設「ポテト館」へと運ばれ、9月中旬まで共選が行われます。

中京・関東・九州をはじめ全国各地へと出荷も開始されており、全道的に収穫が遅れていることから、出荷初めは高値で取引がされており、幸先の良いスタートを切っております。

馬鈴薯部会では、取引先市場の視察を実施しており、要望などを聞き取りながら、より良い馬鈴しょ生産に努めている他、生産技術向上のため今年から栽培技術講習会も開催を計画しております。

また、毎年目慣らし会を開催し、出荷規格の確認を行って品質の統一化を図っております。

部会長である浅川さんは「新規作付者を募集したり、会員個々の作付面積を増やすなどして、ロット数の確保を行い、有利販売に結び付けたい」と今後の抱負を語ってくれました。

部会では、新規作付者を募集しております。興味のある方は事務局までご連絡下さい。

担当 馬鈴しょ玉ねぎ課 加藤



市場視察

結婚おめでとう

新婚さんご紹介

田中 誠司 さん (23)

智奈津 さん (25)

(旧姓 田村)

栗山町湯地

ご成婚日 平成23年 6月 15日

Q 出会いのきっかけ？

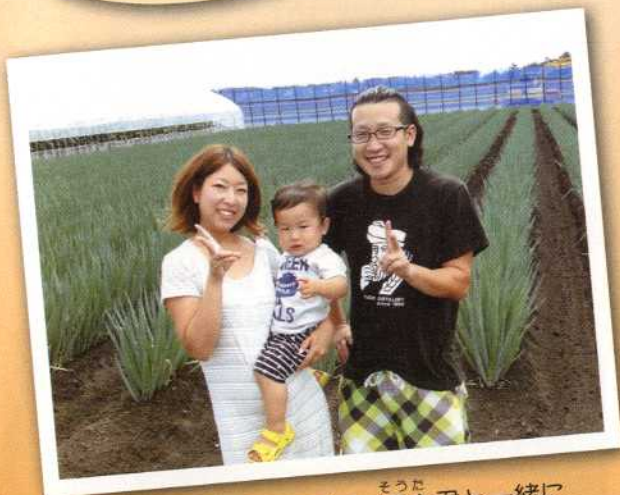
A 高校時代に共通の知り合いを通じて

Q どんな家庭にしたい？

A 例えお金がなくても笑っていただける家庭にしたい

Q 農業に対する抱負

A まずはしっかりと農業技術を身に付け、その後に規模を増やしていくなど経営を発展させていきたい。



昨年1月に誕生した、^{もうた}颯太君と一緒に

我が家の味

空知南東部地区農村女性ネットワーク
「このゆびとまれ」作成の“我が家の味
ありあわせ よせあつめ”より抜粋

じゃがいもそのまんま 「お好み焼き」

「このゆびとまれ」の皆さん



<作り方>

- ①じゃがいもの皮をむき、すりおろす。
キャベツをみじん切りにする。
(その他好みの具を加えて混ぜる。)
- ②フライパンに①をのせて焼く。豚肉をのせて裏も焼く。
- ③ソース、マヨネーズ、かつおぶし、あおのりを振って仕上げる。

材料 (4人分)

- ・じゃがいも 2個
- ・キャベツ 50~100g
- ・豚肉 薄切り1~2枚
- ・ソース
- ・マヨネーズ
- ・かつおぶし
- ・あおのり

その他、ツナ缶やキムチ、ネギなどお好みで用意する。



各地の作業風景など



田中 昭一さん（中三川）
8月16日 食用馬鈴しょ収穫



藤本 宏一さん（富士）
8月29日 玉葱収穫



中嶋 常隆さん（旭台）
8月26日 長葱収穫



正井 文雄さん（昭和）
8月27日 種馬鈴しょ収穫

JAからのお知らせ

富士米乾燥調製貯蔵施設工事について

8月から来年3月頃まで、富士農産物総合センター内の米乾燥調製貯蔵施設の増設工事が実施されますので、農産物の搬入等、敷地内を走行する際は十分にご注意下さい。

今後工事の詳細が決まり次第、工事区域などお知らせ致しますので、ご協力お願い申し上げます。

人間ドック検診のお知らせ



現在、人間ドック健診について取り纏めを実施しております。自分では健康と思っていても、実際には生活習慣病などの病気が潜んでいるかもしれません。JAより助成もありますので、この機会に受診を検討してみたいはいかがでしょうか？

◎主な検査項目（検査の種類）について

特定健診 及び がん検診	身体計測・血圧・腹囲・血液検査・尿検査・心電図・腹部エコー ・眼底・眼圧・視力・聴力・診察
	大腸がん・胃がん・肺がん検査（検便・胃バリウム・胸部レントゲン）
オプション検査	別途料金になります。（乳がん・子宮がん・前立腺がん・頸部エコー他）

詳しくは、営農部営農指導課 担当 渡辺・岩崎 TEL 72-1409までお問い合わせ下さい。

ご契約者の皆さまへ 自動車共済改訂のご案内



拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素よりJA共済に格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

JA共済では、共済期間の初日が平成25年10月1日以降のご契約から、自動車共済の改訂を実施しました。

つきましては、主な改訂の内容を以下のとおりご案内いたしますので、ご確認ください。

今後とも、今までと変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

そらち南農業協同組合

全国共済農業協同組合連合会

1 共済掛金率等の変更

① 共済掛金率水準の見直し

以下の〈共済掛金率水準の見直しの背景〉のとおり、近年の自動車事故(支払)件数は増加傾向にあり、お払込みいただいております共済掛金とお支払いしている共済金のバランスが悪い状況が続いております。このような状況を踏まえ、将来にわたって安定的に良い仕組み・サービス・安心を提供していくために、共済掛金率水準の見直しを行いました。ご契約内容に応じて、共済掛金が引上げまたは引下げになることがあります。平均的には約9.6%の引上げとなり、最大で約60%の引上げになる場合もあります。

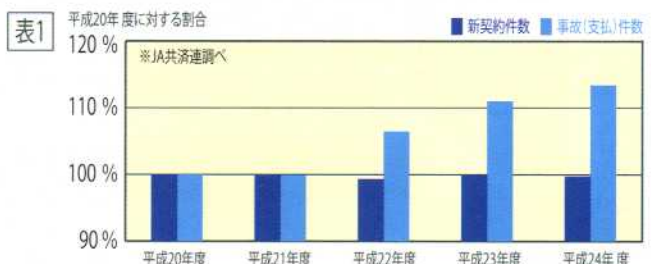
JA共済では、これまで以上に経営努力を図ってまいりる所存ですので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

〈共済掛金率水準の見直しの背景〉

ア 新契約件数と事故(支払)件数の推移

表1のとおり、自動車共済の新契約件数は平成20年度以降、ほぼ横ばいで推移しております。

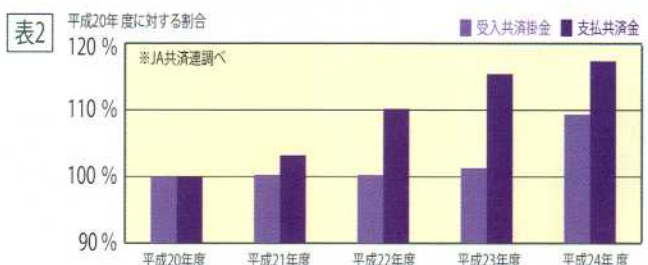
一方で、事故(支払)件数は年々増加傾向にあり、特に平成22年度以降、急激に増加しております。



イ 受入共済掛金と支払共済金の推移

表2のとおり、自動車共済の受入共済掛金(ご契約者さまからお払込みいただいた共済掛金)は、平成20年度以降、ほぼ横ばいで推移しております(平成24年度は、共済掛金率水準を見直しさせていただいたため増加しております)。

一方で、お支払いしている共済金は年々増加傾向にあり、特に平成22年度以降、急激に増加しております。



② 等級制度の改定

ご契約者さま間の共済掛金負担の公平性を高めるために、等級制度の改定を行いました。今回の改定により、事故を起こされた場合の継続契約の共済掛金が現行制度と比較して引上げとなります。詳しくは中面をご覧ください。

③ 割増・割引制度の見直し

割増・割引制度の見直しを以下のとおり行いました。

ア ゴールド免許割引率の見直し 家庭用

ゴールド免許割引の割引率を見直しました。



イ 車両・対物セット割引の廃止 家庭用 一般用

車両条項および対物賠償責任条項を同時に契約する場合に適用していた車両・対物セット割引を廃止しました。

ウ 危険品積載割増の廃止 家庭用 一般用

タンク車や貨物自動車で灯油や軽油などの危険品を積載することのある自動車に適用していた危険品積載割増を廃止しました。

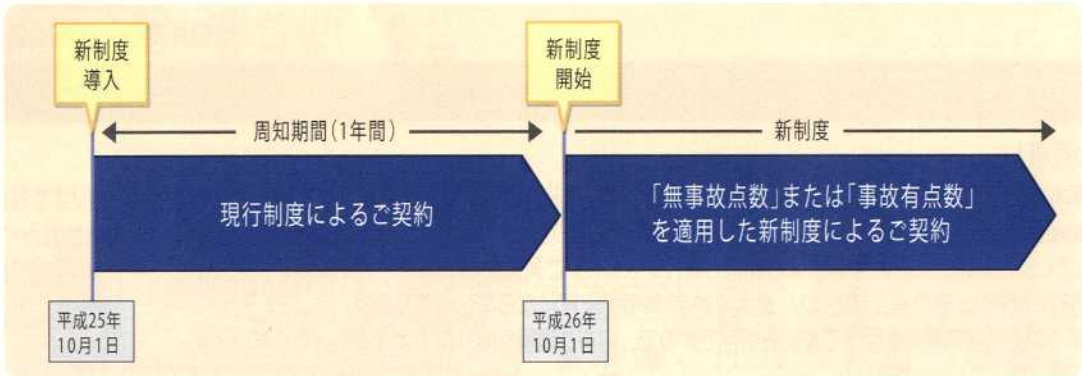
⑤ 実施時期

等級制度の改定について、1年間(平成25年10月1日～平成26年9月30日)の周知期間を設け、新制度の適用開始時期を次のとおりとします。

ア 左記①・③の適用開始時期

共済期間の初日が平成26年10月1日以降のご契約より、新制度が適用されます。

(注)後記⑥ご注意いただきたい事項の記載内容もご確認ください。



また、制度改定後、前契約で事故がなく継続契約の等級が進行したにもかかわらず、翌年の等級点数が上昇する(割引率が下がる)ことがないように、等級点数・無事故点数に2年間(平成25年10月～平成27年9月)の経過措置期間を設定します。

〈等級点数表※4〉

〈等級点数表※4〉		割 増					割 引														
	等級 共済期間の初日	1	2	3	4	5	6 (F)	7 (F)	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
等級点数	～平成25年9月	115%	62%	51%	35%	10%	17%	23%	28%	34%	37%	41%	45%	47%	50%	52%	55%	57%	59%	61%	61%
等級点数	平成25年10月～ (経過措置期間)	115%	62%	51%	35%	10%	19%	28%	40%	41%	43%	46%	47%	48%	49%	50%	52%	55%	57%	59%	61%
無事故点数	平成26年10月～ (経過措置期間)							29%	40%	42%	44%	46%	48%	49%	50%	51%	52%	53%	55%	57%	63%
	平成27年10月～							30%	40%	43%	45%	47%	48%	49%	50%	51%	52%	53%	54%	55%	63%
事故有点数	平成26年10月～													20%	21%	22%	23%	25%	27%	29%	31%

※4 等級点数をおおよそその割増・割引率に換算して表しています。

イ 左記②の適用開始時期

共済期間の初日が平成25年10月1日以降のご契約の事故より、新制度が適用されます。

ウ 左記④の適用開始時期

共済期間の初日が平成26年10月1日以降のご契約より、等級据置特約を廃止します。ただし、共済期間の初日が平成25年10月1日以降のご契約から、一定の条件を満たす場合を除き、当該特約を付加することはできません。

⑥ ご注意いただきたい事項

共済期間の初日が平成26年9月30日以前であっても、前(旧)契約の共済期間の初日が平成25年10月1日以降の場合で、そのご契約に事故(等級据置特約適用事故、ノーカウント事故を除きます。)が発生しているときは、新制度(事故有事故)が適用されます。

等級制度の改定内容

現行の等級制度では、前契約における事故の有無にかかわらず、同じ等級であれば、同一の割増・割引点数を適用しています。しかしながら、同じ等級を適用するご契約者さま間で、前契約にて「事故があったご契約者さま」は「事故がなかったご契約者さま」より、継続契約における共済金のお支払い状況が大きい傾向にありました。このため、共済金のお支払い状況を共済掛金に反映できる制度とし、共済掛金負担の公平性を高めることを目的に等級制度を改定します。

① 等級別割増・割引点数の見直し

全ての等級について、直近の共済金のお支払い状況に応じた割増・割引点数の見直しを行っています。また、7(F)、8~20等級については、事故のなかったご契約者さまに適用される「無事故点数」と、事故のあったご契約者さまに適用される「事故有事故点数」に区分します。

(注) 同じ等級であっても、「事故有事故点数」が適用されるご契約は、「無事故点数」が適用されるご契約と比較して、共済掛金が高くなります。

② 等級すえおき事故の廃止と1等級ダウン事故の新設

従来の「等級すえおき事故(車両の盗難や飛び石等の事故が該当します。)」に該当する事故があった場合、「1等級ダウン事故」として取り扱います。ただし、等級据置特約を適用した事故については、等級すえおき(等級据置特約適用)事故として取り扱います。

③ 事故有事故点数を適用する期間について

上記①の「事故有事故点数」を適用する期間のことを「事故有事故点数適用期間」といいます。「事故有事故点数適用期間」は、3等級ダウン事故があった場合は1件につき「3年」、1等級ダウン事故があった場合は1件につき「1年」を加算し、1年を経過することに前契約の事故有事故点数適用期間から「1年」を減算します。ただし、「事故有事故点数適用期間」の上限は「6年」となります。

1年契約(共済期間を1年とするご契約)で事故があった場合

(例) 20等級のご契約(共済期間:1年、共済期間の初日:平成25年10月1日、等級据置特約:なし)で3等級ダウン事故があった場合

計算方法※1 事故有事故点数適用期間 = 継続前のご契約の3等級ダウン事故件数×3 + 継続前のご契約の1等級ダウン事故件数×1

「事故有」の割増・割引点数が3年間適用されます。



※1 「事故有事故点数」を適用しているご契約(事故有事故点数適用期間が1~6年のご契約)に事故があった場合は、別に定める計算方法に従い、その継続後のご契約に適用する事故有事故点数適用期間を決定します。

※2 等級点数をおおよその割増・割引率に換算して表しています。

※3 無事故点数は、経過措置期間を設定します。詳細は、3ページの「〈等級点数表〉」をご参照ください。

④ 等級据置特約の廃止

等級据置特約を廃止します。

(等級制度改定後(共済期間の初日が平成25年10月1日から平成26年9月30日までのご契約)の等級据置特約の適用対象事故について)

等級据置特約については、1等級ダウン事故、3等級ダウン事故のいずれの事故も適用対象とします。

なお、同一契約で1等級ダウン事故、3等級ダウン事故の両方が発生した場合には、事故の発生順序にかかわらず、1回目の3等級ダウン事故に対して等級据置特約を適用します。

2 仕組改訂等の内容

保障内容の拡充および仕組みのわかりやすさの向上等を目的として、以下のとおり仕組改訂等を行いました。

項 目	概 要	家庭用	一般用
1 弁護士費用保障特約の新設	自動車による事故において、被共済者が法律相談を行う際や賠償義務者との交渉を弁護士に委任する際に必要となる費用等について弁護士費用等共済金額300万円を限度、法律相談費用共済金額10万円を限度に保障する弁護士費用保障特約を新設しました。	○	○
2 運転者年齢別条件区分の見直し	26歳以上限定保障と30歳以上限定保障の年齢条件区分を一本化し、26歳以上限定保障に統合しました。 (注)これまで30歳以上限定保障でご契約いただいていたご契約者さまは、26歳以上限定保障でご継続いただくこととなります。	○	○
3 運転者一定年齢限定保障特約の改訂	記名被共済者の別居の親族や隣人が、ご契約のお車を運転している際に生じた事故等を保障できるよう、記名被共済者が「個人」の場合には、「記名被共済者やその家族、それらの者の業務に従事中的の使用人」のみに年齢条件を適用するように改訂しました(家庭用自動車共済と同様の適用範囲になりました)。 年齢条件に抵触し、保障対象外となる「記名被共済者の家族」が新規に免許を取得した場合であって、免許取得日から年齢条件の変更にかかる承認請求日までの間に生じた事故について、一定の条件を満たしたときに、年齢条件を適用せずに保障できるように、「運転免許資格取得に対する自動保障」を導入しました(家庭用自動車共済においては既に導入しております)。	—	○
4 継続契約の取扱いに関する特則の適用条件の改訂	従来の継続契約の取扱いに関する特則では、「継続案内通知でご契約者さまに届いていないケース」にのみ特則の適用を可能とし、継続手続き漏れがあり、一定の条件を満たしたときに、前契約の満了日から契約が締結されたものとして取り扱っていましたが、「ご契約者さまが継続案内を受領したものの、JAからの直接の連絡(面談・電話等)がなく、ご契約者さまが継続手続きを失念したケース」においても、この特則を適用できるように改訂しました。	○	○
5 等級据置特約の適用対象事故の変更	今回の等級制度の改定に伴い、以下の改訂を行いました。 ・1等級ダウン事故について、等級据置特約における「共済期間中の1回目の事故について等級を据え置く取扱い」の対象とします。 ・共済期間中に1等級ダウン事故と3等級ダウン事故の両方が発生した場合には、事故の発生順序にかかわらず、1回目の3等級ダウン事故に対して等級据置特約を適用します。	○	○
6 車両諸費用保障特約における代車費用共済金額の選択性の導入	従来の代車費用共済金額については、被共済自動車の用途車種に応じて自動的に設定されていましたが、ご契約者さまのニーズに応じて所定の代車費用共済金額を選択できるように改訂しました。	○	○
7 レッカー・ロードサービスのサービス対象範囲の拡大	これまで対象外としていた「自宅駐車場 [※] における事故または故障」の場合でも、レッカー・ロードサービスをご利用いただけるように、サービス対象範囲を拡大しました。なお、サービス改定は、ご契約の始期日にかかわらず、平成25年9月1日以降のサービスご利用分からとなります。 [※] 被共済自動車を常時保管する自宅駐車場を指し、これに類する場所を含みます。 (注)サービスのご利用にあたっては、その他所定の条件があります。詳細は、「ご契約のしおり・約款」をご確認ください。	○	○

- 「家庭用」とは家庭用自動車共済、「一般用」とは一般用自動車共済をいいます。
- このご案内は平成25年10月実施のJA自動車共済改訂の概要を説明したものです。詳しくは、お近くのJAまでお問い合わせください。
- ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。



<http://e-service.ja-kyosai.or.jp>
自動車共済お見積りサービス実施中

お問い合わせはお近くのJAまで

JAそらち南

共済課 72-1406

由仁支所 83-2322

JA共済ホームページ <http://www.ja-kyosai.or.jp>

結婚に前向きな独身の方、ぜひ参加してみませんか!?

平成25年度 JAそらち南
農業青年交流会



参加者募集

そろそろ結婚かな…と思っても、出会いがない!
結婚を希望しながらも相手とめぐり合っていない独身農業男性に、
結婚のきっかけとなる出会いの場を提供することにより、
新たな世帯の誕生を促進し、定住する農家人口の増加につなげるとともに、
町全体で結婚を応援する気運を高め、
若者の定住化促進に対する意識の高揚を図ることを目的として、
JAそらち南出会い・結び合い事業『Let's 婚活』を開催します。

○参加対象 結婚に前向きな独身の農業青年
(25才~45才位まで)

○応募締切 9月20日(金)

○内 容 日時 平成26年1月中旬予定

場所 札幌市内ホテル

定員 30名(男性15名、女性15名)先着順となります

参加費 5,000円

行程 栗山→由仁→札幌市内ホテル(バスにて送迎)

○申込方法 営農部農業振興課にて電話受付致します。

※ご不明な点、詳しい内容についてはお電話下さい。

(TEL 72-1408)



第8回理事会報告

日時 平成25年8月20日(火) 午後
3時00分より第8回理事会が開催
され、原案通り承認されました。

【報告事項】

定例監査報告
農家経済対策委員会報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
職制規程の一部改正について
議案第2号
土地賃貸借契約の締結について
議案第3号
職員に対する寒冷地手当並びに
燃料手当の支給について



行事予定

9月
12〜13日
栗高生インターンシップ
14日
青年部稲刈り体験ツアー
25〜27日
北大生インターンシップ①
30日
第9回理事会予定
30〜10月2日
北大生インターンシップ②
10月
7〜11日
監査機構期中監査

組合員の動き

▽正組合員戸数		▽組合員数	
正組合員数	3,263名	正組合員数	1,504名
うち法人	50名	うち法人	50名
准組合員数	1,759名	准組合員数	1,759名
うち団体	52名	うち団体	52名

(7月31日現在)

★おくやみ申し上げます。
亡くなった方 年齢 住所
村上 勝吉 71歳 由仁町岩内
山田 正一 93歳 栗山町杵臼

職員の動き

退職
「8/9付」
坂口 麻里子(準職員)
生産資材部生産資材課
生産資材係
異動
「8/20」
森下 加菜(MW臨時社員)
生産資材部生産資材課
生産資材係
生産資材係(Aコープ
由仁店)

編集後記

秋に近づくと、少しずつ涼しくなってきたような気がします。秋といえば…食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋、読書の秋等、他にも沢山ありますが、皆さんはどんな秋を想像しますか？個人的にはスポーツの秋、食欲の秋を想像します。運動をして、お腹が減っている状態でおいしいものを食べる…幸せですね。ですが、食べ過ぎには注意したいと思います。話は変わりますが、最近は大気不安定で、さっきまでは晴れていたのに、いきなり大雨が降るといったことがあります。それに加え雷も。どうしてもあの光と音だけは慣れません。皆さんは平気ですか？

企画審査課 M



そらち南 くみあいだより

2013 9月号 Vol. 56

■発行 2013. 9. 10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画審査課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-3364
HPアドレス <http://www.ja-sorachiminami.or.jp>
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷